



ぶっく★まーく

編集スタッフのおすすめ

このコーナーでは、情報・図書コーナーの中から、本紙スタッフがピックアップした本を紹介しています。

この他の本も、ぜひご利用ください。※書籍下の番号はセンターでの検索番号です。



ころばぬ先の杖

2009年 文芸社
武田義昭 (著)

就職を控えた人たちへ送るビジネス書。「太郎」と「花子」の会話により、多くの事例を学べる。新社会人の不安解消のために必要なことやトレーニングなどをアドバイス。実践して成長していこう。(かかし)

[100-4]



「ほめ日記」効果

・自分を味方にする法則
2017年 三五館
手塚千砂子 (著)

「ほめ日記」を書いてみませんか？自分を向上させたい、自分を信じたい、などの願いを実現させる「ほめ日記」。書き方と習慣にするコツ、豊富な体験事例を紹介。理論と実践で幸せスイッチON！(かかし)

[300-3]



ふんばれ、がんばれ、
ギランバレー！
2016年 講談社
たむらあやこ (著)

作者の闘病記。遭遇するすべての事象と人々に、感謝して生きようになる。厳しい状況の中で活路を見出すさまは、難病になった人や、先の見えない人におすすめ。(さっと)

[300-7]



母さんごめん、もう無理だ
きょうも傍聴席にいます
2016年 幻冬舎
朝日新聞社会部 (著)

一切の推測を交えず傍聴席で見聞きした事実だけを伝え続ける記事に胸を打たれる。本物の報道の迫力がここに。真実はどこにあるのか？考えさせられる。(ルナ)

[1100-3]



食堂かたつむり
2008年 ポプラ社
小川糸 (著)

男に騙されて何もかもを失ってしまった“倫子”。成す術なく、だらしなくて大嫌いな「おかん(母)」の家へ。やがて、一日一組だけをもてなす特別な食堂を開店。命、愛を謳い上げる感動の終章へ。(みっと)

[1200-2]



求愛
2016年 集英社
瀬戸内寂聴 (著)

大病から生還した95歳の著者が短編よりも短い掌小説を著した。傷つき彷徨いながらも、愛を求めて生きていく登場人物たちの、それぞれの姿…。心に響く愛、30篇。(みっと)

[1200-2]

新着図書リスト (一部抜粋)

| 図書名 | 検索番号 | 著者 | 出版社 |
|-----------------------------|--------|-----------|----------|
| 上野千鶴子のサバイバル語録 | 100-4 | 上野 千鶴子(著) | 文藝春秋 |
| 家族病 一夫の問題 妻の問題 子の問題 | 200-5 | 金盛 浦子(著) | さくら舎 |
| 自分で決める、自分で選ぶーこれからのキャリアデザインー | 800-2 | 岡田 康子(著) | 東峰書房 |
| ちょっと早めの老い支度 | 1000-4 | 岸本 葉子(著) | KADOKAWA |
| ママがおばけになっちゃった！ | 2000 | のぶみ(著) | 講談社 |

編集後記

生きる事は難しいけれど、常に心を洗い直し笑顔で進む。なんでも任せてという強い気持ちでいたら道は開けるから、堂々と本流に臨もう。ぶっく★まーく3年目の私、心の乗り物は「丸太」から「エンジン屋根付きボート」に代わりました。(さっと)